

# 麦類作柄解析試験（平成30年産）

平成30年8月27日  
農業総合センター

## 1 生育ステージ

地域	品種名	年次	播種期	出芽期	苗立本数	幼穂形成始期	節間伸長開始期	出穂期	成熟期
			(月日)	(月日)	(本/m <sup>2</sup> )	(月日)	(月日)	(月日)	(月日)
郡山 (農業総合センター本部)	ふくあかり	本年	10/18	10/27	153	2/15	3/22	4/25	6/08
		前年	10/20	10/28	170	1/27	3/16	4/29	6/14
		平年	10/19	10/27	183	1/24	3/17	4/25	6/8
		平年差比	-1日	0日	84%	22日	5日	0日	0日
	きぬあずま	本年	10/18	10/27	143	2/19	3/28	4/29	6/11
		前年	10/20	10/28	180	1/19	3/18	5/2	6/16
平年		10/19	10/27	191	1/23	3/18	4/27	6/11	
	平年差比	-1日	0日	75%	27日	10日	2日	0日	
会津坂下 (会津地域研究所)	ゆきちから	本年	10/05	10/11	188	3/26	4/12	5/10	6/16
		前年	10/4	10/10	155	3/25	4/12	5/13	6/19
		平年	10/4	10/10	177	3/23	4/10	5/11	6/15
		平年差比	1日	1日	106%	3日	2日	-1日	1日
相馬(浜地域研究所)	きぬあずま	本年	10/28	11/10	131	3/01	3/26	4/27	6/09
		前年	10/25	11/4	197	1/23	3/12	4/27	6/16
		平年	10/26	11/4	187	2/7	3/18	4/28	6/16
		平年差比	2日	6日	70%	22日	8日	-1日	-7日

## 2 成熟期の生育と収量

地域	品種名	年次	稈長	穂長	有効穂数	稔実粒数		容積重	千粒重	上麦重	検査等級	倒伏
			(cm)	(cm)	(本/m <sup>2</sup> )	(粒/穂)	(百粒/m <sup>2</sup> )	(g/l)	(g)	(kg/a)	(1-7)	(0-5)
郡山 (農業総合センター本部)	ふくあかり	本年	79.0	7.8	479	35.2	169	835	39.2	66.1	2.5	0.1
		前年	86.1	8.2	746	34.2	255	807	36.0	90.8	3.5	0.3
		平年	80.9	7.6	609	31.8	188	788	36.8	70.6	4.8	0.3
		平年差比	98%	103%	79%	111%	90%	106%	107%	94%	-2.3	-0.2
	きぬあずま	本年	82.3	8.8	525	35.6	186	831	42.1	78.2	2.3	0.0
		前年	89.5	9.2	773	30.7	237	817	39.0	92.1	2.8	0.2
平年		82.8	8.3	660	30.8	204	797	38.4	78.7	3.6	0.4	
	平年差比	99%	106%	80%	116%	91%	104%	110%	99%	-1.3	-0.4	
会津坂下 (会津地域研究所)	ゆきちから	本年	87.6	8.4	318	25.5	81	838	41.8	33.6	4.0	0.0
		前年	89.3	8.9	533	24.0	128	816	37.6	48.0	1.7	0.0
		平年	85.3	8.8	438	24.0	105	821	36.2	36.5	3.5	0.0
		平年差比	103%	95%	73%	106%	77%	102%	115%	92%	0.5	0.0
相馬(浜地域研究所)	きぬあずま	本年	87.1	9.1	452	38.0	172	844	40.5	69.3	3.0	0.0
		前年	93.9	8.5	808	30.4	246	848	37.4	84.8	5.0	0.0
		平年	89.6	8.5	637	34.5	220	-	38.1	78.2	4.2	0.4
		平年差比	97%	107%	71%	110%	78%	-	106%	89%	-1.2	-0.4

※平年値は過去5カ年の数値を使用。上麦重は縦目篩で小麦2.0mm以上の粒の重量。

※検査等級はJA福島さくら農産物検査機関による7段階評価（1～6：1上～2下、7：規格外）。

郡山：穂数が著しく少なく、1穂稔実粒数と千粒重は優ったが上麦重は平年並～劣った。検査等級は充実度が高く平年に優った。

会津坂下：穂数が著しく少なく、1穂稔実粒数と千粒重は優ったが上麦重は劣った。検査等級は粉状質粒の混入で平年並となった。

相馬：穂数が著しく少なく、1穂稔実粒数と千粒重は優ったが上麦重は劣った。検査等級は充実度が高く平年に優った。